

初めての紹介講座

工夫と展望について

鈴木 桜子
(交流分析士2級)

段落の先頭
1文字アキ

1. はじめに

大見出し: MS明朝 11P B (太)

今回初めて「交流分析紹介講座」の企画に参加する機会を得ました。私が「交流分析に出会ったときのことを思い出しながら参加しました。その時の様々な工夫や反省点を今後の展望として記録します。

中見出しの前 1行アキ

(1) 準備過程

中見出し: MS明朝 10.5P

開催にあたり、日時の設定、会場の確保、役割分担など本当にたくさんの課題がありました。

①会場選定

まず会場の確保から始まりました。

②役割分担

...

大見出しの前 1行アキ

2. 動員活動

誰がどこを担当し、チラシをどうするか等の課題を具体的に検討しました。

3. 当日の様子

(1) 主催者の行動 (時系列)

私たちの当日の行動を時間順にご紹介します。

(*以下は引用等表記のための例)

1961年の著書“Transactional Analysis in Psychotherapy” 1)

本文中の英数字: 半角

(2) 参加者の反応

4. 工夫が実った点

5. 次回開催への展望

小見出し及び本文: MS明朝 10p

大見出しと中見出しが続く場合は1行アケない

図表グラフ・イラスト・写真などはテキストボックスで自由に挿入できます。

